

盛岡さんさ踊り

ミスさんさ踊り、さんさ太鼓連による華麗なパレード、職場や学校、町内会などの団体による太鼓、笛、唄、踊り手による集団パレード、花車や一般参加者が飛び入り参加できるパレードを繰り広げる。(毎年8月1〜4日盛岡市)



みんなが再会を願っている

国内観光の大きな魅力「夏祭り」。今年は新型コロナウイルス感染症の影響でほとんどが中止を決定している。来年の復活を祈りつつ、応援の意味を込めて全国各地の主な夏祭りを県ごとに数回に分けて紹介する。今回は岩手県。

紙上で見る「にっぽんの夏祭り」第2回「岩手県」



大迫あんどんまつり

江戸時代の飢饉で餓死した人々を供養するために始まったといわれる。武者絵や歌舞伎、先祖供養の仏画を描いた4台のあんどん山車が街を練り歩く。(毎年8月14、16日、花巻市)



北上・みちのく芸能まつり

「曳刺舞」など100を超す民俗芸能が街のあちこちで行われる。フィナーレには北河畔の花火と灯籠流し。(毎年8月第1土曜日から3日間、北上市)



盛岡花火の祭典

北上河川敷で開かれる盛岡地区で一番大きな花火大会。趣向を凝らした大小数千発の花火が夜空に舞う。都南太鼓など花火以外の催し物も。(毎年8月第2日曜日、盛岡市)

画像提供：岩手県観光協会